



購読料 年8,000円
送料共但し、会員は会費に含まれる

発行所
京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637
インターンプレイス烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 花山 弘

京都弁護士会の岡田会長と懇談 保険証存続に向け協議



岡田会長(左)と鈴木理事

保険証存続を求める運動で、弁護士会と保険医協会との協力関係が各地で進んでいる。

日本弁護士連合会は昨年11月14日、「マイナ保険証への原則一本化方針を撤回し、現行保険証の発行存続を求める意見書」を发出。

マイナンバーカードの取得は任意の原則に反し、特に高齢者や障害者に申請行為などを課して保険医療を受ける権利の水準を低下させるなど数々の弊害が発生するとし、現行保険証の発行存続を求めている。

6月6日、保団連主催で開催された保険証の存続を求める国会内集会へも日弁連副会長、埼玉弁護士会会長が出席して連帯を訴えた。

同日、京都で連携した取り組みを呼びかけるため鈴木理事が京都弁護士会の岡田一毅会長と懇談。岡田会長とは日弁連の方針も踏まえて協会でマイナ保険証問題に対する取り組みを具体化すべく協力することでも一致した。

協会は京都府に「第8次京都府保健医療計画等の施行にあたっての要望事項」(要旨別掲)を6月5日に提出し、担当課と懇談した。協会からは吉中理事と事務局2人が参加。京都府からは健康対策課、医療課、医療保険政策課、健康福祉総務課の4課の6人が対応した。

京都府は4月から6年間を計画期間とする「保健医療計画」や「感染症予防計画」「中期的な医療費の推移に関する見通し」「国民



府担当者(左)に要望する吉中理事

健康保険運営方針」を策定・施行している。国は地域医療構想や医師偏在指標を用いて「医療費の地域差縮減」を都道府県に実行させている。国がこうした政策を専ら医療費適正化(抑制)を目標として推進していることに対し、京都府には府民の生命・健康を守る立場から医療政策を行うよう要望した。

府担当者は「医療費の地域差縮減」を都道府県に実行させている。国がこうした政策を専ら医療費適正化(抑制)を目標として推進していることに対し、京都府には府民の生命・健康を守る立場から医療政策を行うよう要望した。

府民の生命・健康を守る医療政策を 医療計画等で京都府に要望

協会は京都府に「第8次京都府保健医療計画等の施行にあたっての要望事項」(要旨別掲)を6月5日に提出し、担当課と懇談した。協会からは吉中理事と事務局2人が参加。京都府からは健康対策課、医療課、医療保険政策課、健康福祉総務課の4課の6人が対応した。

主な内容

- 診療報酬ごらみ(小児科・眼科) (2面)
- 実情に合わせた届出をベースアップ評価科学習会 (2面)
- セミナー
- 医療費抑制の地域医療構想 (4面)

ご用命はアミスまで

- 医師賠償責任保険
- 休業補償制度(所得補償、傷害疾病保険)
- 針刺し事故等補償プラン
- 自動車保険・火災保険

TEL 075-212-0303

主張

マイナ保険証によるトラブルは相変わらず多数発生しており、利用率も低下している状況に迷っている状況

「マイナ保険証を取り組んでおります」との発言。とはいいながら4月18日の参院厚労委員会で、現行保険証は「マイナ保険証利用率と関係なく12月に廃止する」と答弁している。

このような中、6月6日のテレビ朝日の報道ステーションの、現行の保険証と

た、もう一人は処方箋と保険証で薬局に行ったところ保険証ではなくマイナカードの提出を求められたが、まだ保険証との紐付けがなされていなかったため半ば強

と考えると、マイナ保険証の利用人数の増加に応じて最大で診療所10万円、病院20万円を一時金として支給されることと要因の一つにあるのではないと思う。

マイナ保険証医療現場で混乱 保険証の種類で差別許されぬ

6月4日の武見厚労大臣の記者会見で「直近のマイナ保険証の利用率は、全体が4月時点で6.56%、国家公務員共済では3月時点で5.73%、厚労省本省で約13%であり、着実に増加していますが、まだまださらなる底上げが必要で、そのため5月から7月まで『マイナ保険証利用促進集中取組月間』とし

一方河野デジタル大臣はマイナ保険証の利用が進まないのは医療機関側に責任があると発言。自民党国會議員に対し、マイナ保険証の利用ができない医療機

マイナ保険証について解説した後の患者へのインタビューで、一人は保険証だけで受診したらマイナ保険証で受診した人が優先され不公平感を訴えていた。ま

制的に紐付けされたことと怒りを述べていた。保険証の種類によって差別されることはあってはならないことである。なぜこのようなことが起るのか

また、今回の診療報酬改定を含め、会員のために必要な情報提供を行いたい。疑問点などがあれば何でもお気軽にご相談いただきたい。

「第8次京都府保健医療計画等の施行にあたっての要望事項」要旨

1. 改正感染症法に基づく感染症予防計画に関する事項

①いかなる事態にあっても確実に医療保障できる体制を目指し、コロナ禍での「留め置き」問題を検証・総括し公表すること②保健所等の機能強化を図ること③コロナウイルス感染症発生状況の発表継続、死亡例を調査・把握し発表すること④医療措置協定に関する数値目標を一層拡大すること⑤第2種協定締結医療機関への一層の財政・物資等の支援拡充について国へ要請すること

2. 医療計画、医師確保計画等に関する事項

①財務省が主張する「地域別単価」や自由開業・自由標榜規制に反対すること②国が用いる医療需要推計は地域ごとの社会経済的状況や住民の生活実態を踏まえたものとは言えないため府独自の推計を実施すること③医師偏在指標の見直しを国に求めること④医師多数都道府県で医学部臨時定員枠を認めない議論に反対すること⑤医師の働き方改革に関し府内病院の状況を把握し国に提言すること⑥地域医療構想を国が求める地域医療改変の道具としないようにすること

3. 社会保険制度、とりわけ国民健康保険制度に関する事項

①府として国保を守る明確なビジョンを示すこと②国保への公費支援を増額し、国庫負担割合の引き上げを求めること③税機構による国保料徴収を中止し市町村の滞納相談機能を復活させること④健康保険証廃止に反対し、次善策として資格確認証交付は全被保険者に職権で行うよう市町村に要請すること⑤長期収載医薬品の選定療養化の中止を国に求めること、等

4. 社会保障で幸せになれる国をめざすための事項

①自助・共助・公助ではなく、社会保障本来の権利性と公的責任を明確化する「社会保障基本法」制定を国に求めること②財務省が求める「医療費総額管理」ではなく、「量出制入」の原則で政策を行うこと

医界

人の噂は噂でしかないが、火のいらないところ

に煙は立たない。今ちまたで人気のウェブ漫画『脳外科医 竹田くん』をご存じだろうか。病院あるあるでは済まされない内容。医療過誤を繰り返す若い医師と彼を取り巻く環境、状況を笑い飛ばせない。医療過誤は起こらないことが一番いい。しかし医師を取り巻く環境も含め、残念ながら起こってしまえばどうすべきなのか。もう十数年以上、医療安全に携わっている私も改めて考え直してしまう▼生成AIがここ2年で急激に進んでいる。医療の診断・検査・手術・投薬・治療の重大な方針決定に関係してくることは想像に難くない。自動車運転の全自動もほぼ可能になってきたらしい。ただし100%の安全はまだあり得ない。わずかな偶然・誤動作が起きないとは限らない。その時、被害者やその家族は仕方ないという。AIの回答は与えられた質問に関連性があり、正確率の高いものから選ばれているという。自分がAIで運転した時に例外的な事象に遭遇したら、その責任を法的にも解決できるのか。AIに責任転嫁してしまえる時代を待つ前に、今の政治家の裏金問題も、解決策をAIに質問すればいい。国民も納得できる最善の答えをリアルタイムで出してくれるかもしれない。長々と国会で議論する問題とは到底思えない。(名)



西九州新幹線の車名に昇格した「かもめ」がそれまで走っていた有明海沿いの長崎本線と大村線、絶景車窓の海路線が「ふたつ」。キハ40とキハ47、車両2面をリノベートしたので「4047」。内装や調度は「ななつ星」の魂が込められた「星」。青い海に映える白い浜を思わせるパールホワイトにチタン製のゴールドラインが輝く外観。水戸岡鋭治デザインの傑作です(写真1)。

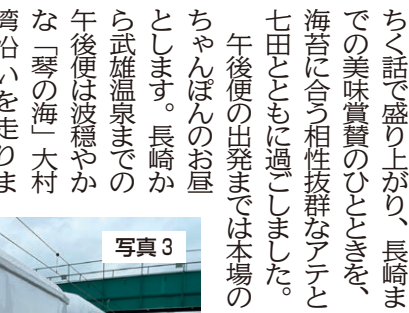
武雄温泉駅では、博多からの在来線特急と西九州新幹線が同じホームの両側で乗り換え連絡しています。ふたつ星午前便に乗って日本一の干満

差を誇る有明海沿いを長崎まで走ります。肥前浜駅ではホームにある日本酒バー「HANMA BAR」で、佐賀の地酒を、純米大吟醸、吟醸、純米の三銘柄、くい呑み一杯ずつ飲み比べできます。純米は鍋島と幸姫から、吟醸は光

武と幸姫から、大吟醸は能古見と竹の園還ルからそれぞれ一つずつ三種を味わうのです。全種類を利き酒したらよかったですと悔やまれる美酒揃いであります(写真2)。「佐賀海苔の試食体験」という車内イベントではクイズやうん

ちく話で盛り上がり、長崎までの美味賞賛のひとときを、海苔に合う相性抜群なアテと七田とともに過ごしました。午後便の出発までは本場のちゃんぽんのお昼とします。長崎から武雄温泉までの午後便は波穏やかな「琴の海」大村湾沿いを走りま

す。客席はアジアの異国客ばかりだったので、ラウンジカーで海を眺ながら過ごしました。午後便の売りである長崎の洋菓子店「ママン・ガ



TWO STARS ふたつ星4047

西九州の海をめぐる観光列車 (JR九州)

ト」の人気メニュー「熱々スフレ」がラウンジで焼き上がり、包まれる甘く芳しい薫りに癒されて目も楽しみつつ、長崎の地酒「六十餘洲」で寛ぎます。続いて海近のレトロ駅舎、千綿駅に停車(写真3)。ホームで販売していた栄喜屋のイイダコのピリ辛サラ

2023年7月乗

ダと鶏のから揚げが絶品でした。美味しい麦焼酎「一心不乱」を手に入らずに楽しんで一日でした(写真4)。

今回の推し地酒、佐賀の七田(天山酒造)と長崎の六十餘洲(今里酒造)。

7月のレセプト受取・締切
○は受付会場設置日、◎は締切日
受付時間：基金9時～17時30分
国保9時～17時
労災8時30分～17時15分
業務時間：基金9時～17時30分
国保8時30分～17時15分
労災8時30分～17時15分
(※) オンライン請求
5～7日 8時～21時
8～10日 8時～24時

基金・国保(※)	8日(月)	9日(火)	10日(水)
	—	○	◎
労災締切	電子レセプト		
	オンライン請求	電子記録媒体	紙媒体
	10日(水)	10日(水)	10日(水)

藤戸完典氏(享年65、下京東部) 5月3日(逝去) 謹んで哀悼の意を表します。

訃報

医療費抑制の地域医療構想 看護補助加算の計算法も解説

医療政策 セミナー

協会は5月22日、病院幹部職員を対象に医療政策セミナーをウェブで開催。「新しい地域医療構想」をめぐって「新しい『様式9』」昨今の適時調査と様式の変更点」をテーマに協会事務局が解説した。参加者は153人。

中村暁事務局次長は、「新しい地域医療構想」が第5次医療法改正と都道府県医療費適正化計画の一体的施行を起点とする「医療制度構造改革」の一連の政策と位置付けられていると。地域における病床の機能分化と連携の推進、地域包括ケアシステムの構築に加え、新たに「かかりつ

け医療の確保」が加えられ、医療費の抑制を主目的とした医療政策として準備されていると解説した。新しい地域医療構想策定に向け、医療を提供する側は真に医療を必要とする人たちに確実に医療を届けることのできる医療提供体制を目指すという。指し取り組んでいく必要があるとした。

「新しい『様式9』」昨今の適時調査と様式の変更点」では、花山弘事務局長が時間短縮を除いてはほぼコロナ禍前と同様に実施されている適時調査の現状を報告した上で、改定後の届出書添付書類「様式9」を紹介。時間計上の方法や計算式に大きな変更はないが、新設の入院料や加算点数が反映されており、「勤務体制・申し送り時間」欄が様式7から移動したこと、他、看護補助体制充実加算の人員基準の計算法等について解説した。

医院・診療所での接遇マナー研修 (初級)

日時 7月18日(木) 14時～16時
場所 京都府保険医協会・ルームA～C
講師 (株)JAPAN・SIQ協会 米谷 徳恵氏
定員 20人(1医療機関2人まで。診療所優先)
参加費 1,000円 ※当日徴収

要申込
お申込はこちらから

実践形式の講習を取り入れ、楽しく・わかりやすく・ためになると毎回好評いただいている研修です。医療従事者に必要な「接遇」の基礎をしっかりと学んでいただけます。

病院・診療所で接遇研修をしませんか?

実際の場面を想定した実技練習など、医療機関のお困りごとに沿ったオリジナルの研修を実施。

経験豊かな講師を派遣します

研修例
・患者さんからのクレーム対応
・電話対応
・チームパワーアップ研修
・リーダー研修 など

ご希望の日時・内容を事前にお伺いします。お気軽にお問い合わせ下さい。
講師派遣元：(株)JAPAN・SIQ協会

お問い合わせは協会事務局まで ☎075-212-8877

第77回 定期総会 創立75周年 (第207回定時代議員会合併) ※本号に案内チラシ同封

日時 7月28日(日)
開催方法 ハイブリッド[会場+ウェブ]形式
場所 ホテルグランヴィア京都
総会・講演会 5階「古今の間」 懇親会 3階「源氏の間」

総会[Zoomミーティング] 14時～15時30分
●第207回定時代議員会合併 ●2023年度活動報告・決算報告
●2024年度活動方針(案)・予算(案)、決議採択等

講演会[Zoomウェビナー] 16時～17時30分
参加対象 会員、家族・スタッフ
演題 『源氏物語』のおもしろさ
講師 京都先端科学大学教授 山本 淳子氏

講演要旨 『源氏物語』とは、貴公子光源氏がロマンチックな恋を繰り返す、面白おかしい物語である。—そうお思いの方が多いのではないでしょうか。もちろん、それは間違いではありません。『源氏物語』の制作を支援した権力者・藤原道長も、そのように考えていました。では、光源氏はなぜ恋を繰り返すのでしょうか。また、そうした『源氏物語』が、なぜ千年もの間読み継がれ、今や世界で30を超える国や地域の言葉に翻訳され、読まれているのでしょうか。講演では、2024年NHK大河ドラマの主人公でもある紫式部が、『源氏物語』に託した思いをお話しします。『源氏物語』と大河ドラマをより深くお楽しみ下さい。

懇親会 17時45分～19時15分



医療費抑制の地域医療構想

看護補助加算の計算法も解説

医療政策
セミナー

協会は5月22日、病院幹部職員を対象に医療政策セミナーをウェブで開催。「新しい地域医療構想」をめぐって「新しい『様式9』」―昨今の適時調査と様式の変更点―をテーマに協会事務局が解説した。参加者は153人。

中村暁事務局長は、「新しい地域医療構想」が第5次医療法改正と都道府県医療費適正化計画の一体的施行を起点とする「医療制度構造改革」の一連の政策と位置付けられていると、地域における病床の機能分化と連携の推進、地域包括ケアシステムの構築に加え、新たに「かかりつ

け医療機能の確保」が加えられ、医療費の抑制を主目的とした医療政策として準備されていると解説した。新しい地域医療構想策定に向け、医療を提供する側は真に医療を必要とする人たちに確実に医療を届けることのできる医療提供体制を目標として取り組んでいく必要があるとした。

「新しい『様式9』」―昨今の適時調査と様式の変更点―では、花山弘事務局長が時間短縮を除いてはほぼコロナ禍前と同様に実施されている適時調査の現状を報告した上で、改定後の届出書添付書類「様式9」を紹介。時間計上の方法や計算式に大きな変更はないが、新設の入院料や加算点数が反映されており、「勤務体制・申し送り時間」欄が様式7から移動したこと、他、看護補助体制充実加算の人員基準の計算方法等について解説した。

TWO STARS ふたつ星4047

西九州の海をめぐる観光列車 (JR九州)

西九州新幹線の車名に昇格した「かもめ」がそれまで走っていた有明海沿いの長崎本線と大村線、絶景車窓の海路線が「ふたつ」。キハ40とキハ47、車両2面をリノベートしたので「4047」。内装や調度は「ななつ星」の魂が込められた「星」。青い海に映える白い浜を思わせるパールホワイトにチタン製のゴールドラインが輝く外観。水戸岡鋭治デザインの傑作です(写真1)。



写真1

武雄温泉駅では、博多からの在来線特急と西九州新幹線が同じホームの両側で乗り換え連絡しています。ふたつ星午前便に乗って日本一の干満



写真2

差を誇る有明海沿いを長崎まで走ります。肥前浜駅ではホームにある日本酒バー「HANMA BAR」で、佐賀の地酒を、純米大吟醸、吟醸、純米の三銘柄、ぐい呑み一杯ずつ飲み比べできます。純米は鍋島と幸姫から、吟醸は光

武と幸姫から、大吟醸は能古見と竹の園還ルからそれぞれ一つずつ三種を味わうのです。全種類を利き酒したらよかったですと悔やまれる美酒揃いであります(写真2)。「佐賀海苔の試食体験」という車内イベントではクイズやうん



写真3



写真4

ちく話で盛り上がり、長崎までの美味賞賛のひとつを、海苔に合う相性抜群なアテと七田とともに過ごしました。午後便の出発までは本場のちゃんぽんのお昼とします。長崎から武雄温泉までの午後便は波穏やかな「琴の海」大村湾沿いを走りま

す。客席はアジアの異国客ばかりだったので、ラウンジカーで海を眺ながら過ごしました。午後便の売りである長崎の洋菓子店「ママン・ガ

ト」の人気メニュー「熱々スフレ」がラウンジで焼き上がり、包まれる甘く芳しい薫りに癒されて楽しむつもりです。長崎の地酒「六十餘洲」で寛ぎます。続いて海近のレトロ駅舎、千綿駅に停車(写真3)。ホームで販売していた栄喜屋のイイダコのピリ辛サラ

ダと鶏のから揚げが絶品でした。美味しい麦焼酎「一心不乱」を手で一安心で楽しんで一日でした(写真4)。今回の推し地酒、佐賀の七田(天山酒造)と長崎の六十餘洲(今里酒造)。(ふたつ星4047 2023年7月乗)

7月のレセプト受取・締切
○は受付会場設置日、◎は締切日
受付時間：基金9時～17時30分
国保9時～17時
労災8時30分～17時15分
業務時間：基金9時～17時30分
国保8時30分～17時15分
労災8時30分～17時15分
(※) オンライン請求
5～7日 8時～21時
8～10日 8時～24時

基金・国保(※)	8日(月)	9日(火)	10日(水)
	—	○	◎
労災締切	電子レセプト		
	オンライン請求	電子記録媒体	紙媒体
	10日(水)	10日(水)	10日(水)

訃報
藤戸完典氏(享年65、下京東部) 5月3日(逝去) 謹んで哀悼の意を表します。

病院・診療所で接遇研修をしませんか?
実際の場面を想定した実技練習など、医療機関のお困りごとに沿ったオリジナルの研修を実施。
経験豊かな講師を派遣します
ご希望の日時・内容を事前にお伺いします。お気軽にお問い合わせ下さい。
講師派遣元：(株)JAPAN・SIQ協会
お問い合わせは協会事務局まで ☎075-212-8877

第77回 定期総会 創立75周年
(第207回定時代議員会合併) ※本号に案内チラシ同封

日時 7月28日(日)
開催方法 ハイブリッド[会場+ウェブ]形式
場所 ホテルグランヴィア京都
総会・講演会 5階「古今の間」 懇親会 3階「源氏の間」

総会[Zoomミーティング].....14時～15時30分
●第207回定時代議員会合併 ●2023年度活動報告・決算報告
●2024年度活動方針(案)・予算(案)、決議採択等

講演会[Zoomウェビナー].....16時～17時30分
参加対象 会員、家族・スタッフ
演題 『源氏物語』のおもしろさ
講師 京都先端科学大学教授 山本 淳子氏

講演要旨 『源氏物語』とは、貴公子光源氏がロマンチックな恋を繰り返す、面白おかしい物語である。—そうお思いの方が多いのではないのでしょうか。もちろん、それは間違いではありません。『源氏物語』の制作を支援した権力者・藤原道長も、そのように考えていました。では、光源氏はなぜ恋を繰り返すのでしょうか。また、そうした『源氏物語』が、なぜ千年もの間読み継がれ、今や世界で30を超える国や地域の言葉に翻訳され、読まれているのでしょうか。講演では、2024年NHK大河ドラマの主人公でもある紫式部が、『源氏物語』に託した思いをお話しします。『源氏物語』と大河ドラマをより深くお楽しみ下さい。

懇親会.....17時45分～19時15分